

平成24年度当初予算 予算要求シート

整理番号	14 - 021	マスタープラン 3つの挑戦	子育て	マスタープラン 施策番号	3 - 1	局・課名	子ども青少年局子ども育成課
区分	その他一般施策						(単位 千円)

事業名	先天性代謝異常等検査事業		平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額	
事業費			14,202	15,013	18,364	
関連事業			事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	フェニールケトン尿症等の先天性代謝異常、先天性副腎過形成症、先天性甲状腺機能低下症を早期に発見し、早期に適切な治療が行えるようにするため、新生児を対象に血液検査を実施する。		今年度要求のポイント タンDEM・マス検査の本格実施に伴う委託料の増額。			
事業内容	先天性代謝異常症等を発見するため、本市内の医療機関等で出生した新生児のうち保護者が検査を希望する者を対象に、新生児から採血した血液により委託検査機関にて検査を実施。 擬陽性の検査結果が出た場合、専門医療機関への紹介や精密検査の受診勧奨及び保健指導を行う。 現在フェニールケトン尿症、楓糖尿症（メープルシロップ尿症）、ホモシスチン尿症、ガラクトース血症、先天性副腎過形成症、先天性甲状腺機能低下症の6疾患に加え、治験研究として対象となる20以上の疾患について、保護者の同意確認により、タンDEM・マス検査を行っているが、平成23年3月31日付け厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長通知を受け、治験研究から本格実施へと移行する予定。		主要要求内容 (単位：千円)			
			項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
			委託料	14,401	17,751	先天性代謝異常等検査料等
			需用費（消耗品費・印刷製本費等）	603	604	検査用ろ紙、検査申込用紙、ろ紙送付用封筒、ほか
			役務費（通信運搬費）	6	6	精検事務連絡用
			旅費	3	3	運営協議会出席旅費
			その他			
			合計	15,013	18,364	
スケジュール（経過及び今後展開）					その他 特記事項	
【経過（～23年度）】 平成18年度 政令指定都市移行に伴い大阪府より事務移譲 平成19年度 検査手法変更		【24年度】 治験研究部分については、本調査へ移行。		【今後（25年度～）】 継続実施。		